

委託事業実施内容報告書

平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(A)】

受託団体名 SIL 札幌日本語学校

1. 事業名称

北海道における日本語教育推進プロジェクト ― 地域多文化共生を目指して2014

2. 事業の目的

外国人生活者がより早く地域に溶け込み、快適に生活ができ、地域住民としてごく自然に暮らせるような手助けを日本語教育を通して行う。日本語力をつけ、日本社会・日本人の考え方などを理解し、多文化共生社会の実現に近づく。

3. 事業内容の概要

防災・日本のマナー・および地域活動参加時の日本語を中心に三事業を展開した。「日本語教室の設置・運営」では来日したばかりの児童には日本語初歩を指導。滞在が長い子どもは生活の日本語(マナーとその日本語表現)も学んだ。成人にはサバイバル及び防災の日本語も指導。「人材の養成・研修の実施」では、実際に教え方の研修をしていく。それらの教材となるものを「学習教材の作成」取組で実施。各事業でボランティアと自治体の協力を得ることにより地域の課題を解決する。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成26年 4月23日 (水) 15:00～ 18:00	3時間	SIL札幌日本語 学校	神谷順子、川上美也子、 島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子、Petia 佐々木	今年度事業計画の検討	・「親子で学ぼう日本語」の内容 提案と検討 ・「日本語教育のための学習教 材」作成に關しての内容の提案
2	平成26年 8月22日 (金) 13:00～ 16:00	3時間	SIL札幌日本語 学校	神谷順子、川上美也子、 島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子、Petia 佐々木	今年度事業計画の検討と確認	・「親子で学ぼう日本語」の内容 確認(教材の選択、日常生活に 必要なマナーを学ぶ)・教材作成 (マナーをに關して4課作成)
3	平成26年 9月18日 (木) 13:00～ 16:00	3時間	SIL札幌日本語 学校	神谷順子、川上美也子、 島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子、Petia 佐々木	今年度前期の事業報告 今年度人材養成講座の予定と確認	・前期の「親子で学ぼう日本語」 (札幌)の反省と課題・今年度の 人材養成講座の予定(会場、日 時)と応募状況報告
4	平成27年 2月5日 (木) 12:00～ 15:00	3時間	SIL札幌日本語 学校	神谷順子、川上美也子、 島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子、Petia 佐々木	今年事業報告総括 次年度取組みの提案	・「親子で学ぼう日本語」、人材 養成講座の報告と課題・次年度 の取組み(行政とのかかわ り)・教材作成の経過報告

5. 日本語教育の実施

- (1) 講座名称 「親子で学ぼう日本語 (生活の日本語)」札幌会場;
「サバイバル日本語・防災・地域活動のための日本語」倶知安会場(高校生以上対象)
- (2) 目的・目標 緊急時に臆することなく知っている語彙などで対処できるように指導をする。日本の生活習慣を
踏まえての日常の日本語も指導し、よりよい生活環境を作ることを目指す。
- (3) 対象者 札幌市内外国人親子・倶知安町近辺の外国人生活者
- (4) 開催時間数(回数) 102 時間 (全 51回)
- (5) 使用した教材・リソース カリキュラム案、当校、及び担当講師作成教材、「日本語を学ぼう」
- (6) 受講者の総数 28人
出身・国籍別内訳

中国	4人	オーストラリア	7人
ネパール	2人	ブルガリア	2人
インドネシア	3人	ボリビア	2人
モンゴル	4人	日本	1人
バングラデシュ	2人	UK	1人

(7) 日本語教室の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要	講師又は指導者名	補助者名
1-1	平成26年 8月7日 (木) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	ネパール(1 人)バングラ デシュ(1人)	自己紹介	・自己紹介・日付の読み方・住所の 言い方と書き方・誕生日を言う	木本 みゆき	
1-2	平成26年 8月7日 (木) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	3	ネパール(1 人)日本(1人) バングラデ シュ(1人)	生活に必要 な日本語	・文単位での書く練習・簡単な挨拶・ひ らがな・カタカナ・漢字の練習・数字の 言い方・物の名前	林 真知子	小林 良平
1-3	平成26年 8月7日 (木) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	インドネシア (2人)	生活に必要 な日本語	・物の名前(食べ物、動物等)	西山 順子	Petia 佐々木
2-1	平成26年 8月8日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	ブルガリア(1 人)モンゴル (1人)	生活に必要 な日本語 生活のマナー	・自己紹介(名前、国、仕事、趣味) ・家族について話す ・「箸のマナー」について	木本 みゆき	
2-2	平成26年 8月8日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	4	ボリビア(1人) ネパール(1 人)日本(1人) バングラデ シュ(1人)	生活に必要 な日本語 生活のマナー	・日常で使う簡単な形容詞の言い方 (厚い、寒い、大きい、小さい、長い、難 しい等)・形容詞を使って話す(「～は～ です」) ・食事のときのマナー	林 真知子	
2-3	平成26年 8月8日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	インドネシア (2人)	生活に必要 な日本語	・動詞の確認(します/しました)・文を 書く練習	西山 順子	
2-4	平成26年 8月8日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	モンゴル(1 人)ブルガリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	こ・そ・あの言い方(これ/それ/あれ)・ 身近な物の名 前を聞く練習	Petia 佐々木	
3-1	平成26年 8月12日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	3	ブルガリア(1 人)バングラ デシュ(1人) ネパール(1 人)	生活に必要 な日本語	・簡単な動詞文(～が～です～を～で す)・動詞の否定形(～ません)	木本 みゆき	島 治美
3-2	平成26年 8月12日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	3	インドネシア (2人)バング ラデシュ(1人)	生活に必要 な日本語	・数字・時間の言い方・好きな物(「～が 好きです」・生活で使う簡単な動詞(ま す/ました)・位置詞(上・下・前・中・右・ 左)	西山 順子	小林 良平
3-3	平成26年 8月12日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	ボリビア(1 人)ブルガリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	・好きな物(「～が好きです」)・動詞文 (「～をたべます」「～を飲みます」「～を 見ます」「～を聞きます」等)	Petia 佐々木	
4-1	平成26年 8月13日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	ブルガリア(1 人)ネパール (1人)	生活に必要 な日本語	・質問文にたいする答え方(「はい、～ です」「いいえ、～ません」)・時間の言 い方・存在文(「～があります」)	木本 みゆき	
4-2	平成26年 8月13日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	4	インドネシア (2人)ブルガリ ア(1人)ボリ ビア(1人)	生活に必要 な日本語	・存在文(「～に～があります」)・動詞 文(往来動詞) ・時間の入った文(「～時～分に～ます /ました」)	西山 順子	Petia 佐々木
4-3	平成26年 8月13日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	バングラデ シュ(1人)中 国(1人)	生活に必要 な日本語	・カタカナの読みと書き・質問文と答え 方・「～ます/ ～ました」)	吉越みや子	小林良平
5-1	平成26年 8月14日 (木) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	3	ブルガリア(1 人)ネパール (1人)中国(1 人)	生活に必要 な日本語 生活のマナー	・「今日・明日・きのう」の言い方と文 単位での言い方・往来動詞(行きます/来 ます/帰ります)・手段(乗り物で)	木本みゆき	
5-2	平成26年 8月14日 (木) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	4	インドネシア (2人)ブルガリ ア(1人)ボリ ビア(1人)	生活に必要 な日本語	・質問文に対する答え方(「～ですか」 「はい、～です」 「いいえ、～ません」) ・訪問するときのマナー	西山順子	Petia 佐々木

5-3	平成26年 8月14日 (木) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	3	バングラデ シュ(1人)中 国(1人)ポリ ビア(1人)	生活に必要 な日本語	・1日のスケジュール(「～時に起きま す」から「～時に寝ます」まで・形容詞 (おいしい、あまい、暑い、寒い等)・カ ラス、車、地震のときに気を付ける言い 方	林真知子	小林 良平
6-1	平成26年 10月18日 (土) 10:15～ 12:15	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	オーストラリ ア(1人)	自己紹介の 仕方	・自己紹介の言い方・数(1～10)・時 間の言い方(～時、～分)・あいづちの 言い方(そうですか/～ね)	島 治美	
6-2	平成26年 10月18日 (土) 10:15～ 12:15	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	UK(1人)	自己紹介 生活に必要 な日本語	・生活について・(趣味等)・既習の日本 語のついて話す・仕事について話す・ 絵教材を使って内容を話す	木本 みゆき	
6-3	平成26年 10月18日 (土) 10:15～ 12:15	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	オーストラリ ア(1人)	自己紹介 生活に必要 な日本語	・自己紹介・形容詞(現在形と過去形)・ 趣味のことから(「～ことができます」)・ 休みの日のことについて話す	林 真知子	
7-1	平成26年 10月25日 (土) 10:15～ 12:15	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	UK(1人)	生活に必要 な日本語 病気表現	・ニュース形式で話す・国での仕事につ いて・病院で困ったことについて話す・ 問診票の見方	木本 みゆき	
7-2	平成26年 10月25日 (土) 10:15～ 12:15	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	オーストラリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	・数の言い方・指示詞(これ・それ・あ れ)・依頼表現(「～てください」)・疑問 詞を使って聞く	西山 順子	
7-3	平成26年 10月25日 (土) 10:15～ 12:15	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	オーストラリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	・動詞の形の確認・(ます形、た形)・ 「～たり～たりします」の言い方・自分 の特技の話題	島 治美	
8-1	平成26年 11月1日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町中小企 業センター	1	UK(1人)	ごみ問題 生活のマナー	・ごみ問題から(「～しないでください」)・ 温泉でのマナーに必要な日本語の言 い方	木本 みゆき	
8-2	平成26年 11月1日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町中小企 業センター	1	オーストラリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	・往来動詞(「～へ行きます/来ます」)・ 疑問詞の確認・一日のスケジュールを 話す	外山 静枝	
8-3	平成26年 11月1日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町中小企 業センター	2	オーストラリ ア(2人)	生活に必要 な日本語	・指示詞(これ・それ・あれ)・場所での 日本語の言い方(時計店で、飛行機 で、レストランで)	西山 順子	
9-1	平成26年 11月8日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町中小企 業センター	2	UK(1人) オーストラリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	・動詞の確認と応用(「～たほうがいい です」「～たり～たりします」・倶知安に ついて話す	木本 みゆき	島 治美
9-2	平成26年 11月8日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町中小企 業センター	1	オーストラリ ア(1人)	生活に必要 な日本語 金融機関で の日本語	・銀行に関する言葉・各種申込み用紙 の書き方・自分の国の銀行との違いに ついて話す	西山 順子	
10-1	平成26年 11月15日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	UK(1人)	生活に必要 な日本語	・位置詞(ここ・そこ・あそこ)の言い方・ タクシーに乗った時の言い方・「～たい です/～ほしいです」)	木本 みゆき	
10-2	平成26年 11月15日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	オーストラリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	・動詞の確認(て形、ない形、辞書形、 受身形)・電話の仕方(もしもし～失礼 しますまで)	西山 順子	
11-1	平成26年 11月22日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	UK(1人)	生活に必要 な日本語	・疑問詞(「いつ、だれと、なにを」)・災 害時(地震、雪崩)の時に必要な言葉 (「はいつて」「にげて」「たすけて」)	木本 みゆき	
11-2	平成26年 11月22日 (土) 9:45～ 11:45	2時間	倶知安町サンス ポーツランドくっ ちゃん	1	オーストラリ ア(1人)	生活に必要 な日本語	・自己紹介(名前・国・仕事等)・物の名 前・家族のことを(語彙を主に)	島 治美	

12-1	平成26年 12月26日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	モンゴル(1 人)中国(1 人)	自己紹介 生活に必要な 日本語	・文型練習(「否定文」・形容詞復習・ 自分の国の紹介・家族について話す	外山 静枝	
12-2	平成26年 12月26日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	自己紹介	・自己紹介・仕事のことを話す・家族の ことを話す	木本 みゆき	
12-3	平成26年 12月26日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	ネパール(1 人)モンゴル (1人)	自己紹介	・自己紹介・ひらがな・数字(1～50)・ 簡単な文 (～が好き)	西山 順子	
12-4	平成26年 12月26日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	中国(1人)	自己紹介	・自己紹介・日常生活のことを話す・好 きな物、ことについて話す・家族のこと を話す	林 真知子	
12-5	平成26年 12月26日 (金) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	簡単な文	・自己紹介・文字(主に漢字)・日本昔 話を取り上げる	Petia 佐々木	
13-1	平成27年 1月6日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	中国(1人) オーストラ リア(1人)	生活に必要な 日本語	・日常生活に必要な簡単な日本語 ・形容詞(寒い、多い、おいしい、難しい 等)・家族について話す	木本 みゆき	
13-2	平成27年 1月6日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	生活に必要な 日本語	・家族について話す・仕事について話 す・「～てください」	島 治美	
13-3	平成27年 1月6日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	オーストラ リア(2人)	語彙・簡単な 文型	・ひらがな・数字(1～60)・時間の言い 方(～時。～時半)・「好きです/嫌いで す」	西山 順子	
13-4	平成27年 1月6日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	中国(1人)	・生活に必要な 日本語 ・生活で気を 付けること	・一日のスケジュールについて話す・冬 休みのことについて話す・スキーや雪 の話題・カラスに注意する言葉を学ぶ	林 真知子	
13-5	平成27年 1月6日 (火) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	・簡単な文型 ・文字	・日常生活で使う言い方・文字(漢字を 中心に)	Petia 佐々木	
14-1	平成27年 1月7日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	2	中国(1人) オーストラ リア(1人)	・生活に必要な 日本語 ・緊急時の際 の日本語	・簡単な依頼表現(「～てください」・指 示詞(これ・それ・あれ)・火事の際に 必要な言葉(「たすけて!」「119!」等	木本 みゆき	
14-2	平成27年 1月7日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	・生活に必要な 日本語 ・緊急時の際 の日本語	・色々な場所(レストラン、スーパー、コ ンビニ等)で使う依頼表現(「～くださ い」)・火事の際に必要な言葉(「たす けて!」「119!」等	島 治美	
14-3	平成27年 1月7日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	3	オーストラ リア(2人)ネ パール(1人)	・語彙 ・簡単な文型	・ひらがな・色の名前・数字(60～10 0)・簡単な文型(「～ます」)・火事の 際に必要な言葉(「たすけて!」「11 9!」等	西山 順子	
14-4	平成27年 1月7日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	中国(1人)	・生活に必要な 日本語 ・緊急時の際 の日本語	・昨日のことを話す・お父さんの仕事に ついて話す ・日付の言い方(昨日、今週、今年、明 日等)・火事の際に必要な言葉(「たす けて!」「119!」等	林 真知子	
14-5	平成27年 1月7日 (水) 9:30～ 11:30	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	・生活に必要な 日本語 ・緊急時の際 の日本語	・昨日のことを話す・家族について話 す・学校のことについて話す ・火事の際に必要な言葉(「たすけ て!」「119!」等	Petia 佐々木	
15-1	平成27年 1月7日 (水) 10:00～ 12:00	2時間	札幌市幌北小学 校	1	中国(1人)	・生活に必要な 日本語 ・訪問時のマ ナー	・動詞の形(「～ます/～ました」)・家族 のことを話す(子どものことなど)・日本 人の家を訪問する際のマナーや、言い 方を学ぶ	木本 みゆき	

15-2	平成27年 1月8日 (木) 10:00～ 12:00	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	・生活に必要な 日本語 ・訪問時のマ ナー	・理由の言い方(「どうして～」/「～から です」・存在文(「～に～があります/い ます」)・比較(「～は～より～です」)・ 日本人の家を訪問する際のマナーや、 言い方を学ぶ	外山 静枝	
15-3	平成27年 1月8日 (木) 10:00～ 12:00	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ネパール(1 人)	・語彙・簡単 な文型 ・訪問時のマ ナー	・色の名前・文字・簡単な文型(「～ま す」/「～ました」で答える)・日本人の 家を訪問する際のマナーや、言い方を 学ぶ	西山 順子	
15-4	平成27年 1月9日 (金) 10:00～ 12:00	2時間	札幌市幌北小学 校	1	中国(1人)	・生活に必要な 日本語 ・訪問時のマ ナー	・昨日のことを話す・形容詞の過去の 言い方・日本人の家を訪問する際の マナーや、言い方を学ぶ	林 真知子	
15-5	平成27年 1月9日 (金) 10:00～ 12:00	2時間	札幌市幌北小学 校	1	ブルガリア(1 人)	・生活に必要な 日本語 ・訪問時のマ ナー	・昨日のことを話す(「～ました」・形容 詞過去・文字:漢字の練習)・日本人 の家を訪問する際のマナーや、言い方 を学ぶ	Petia 佐々木	

(8) 受講者の募集方法

受講者の募集方法 - 札幌市、教育委員会、倶知安町などのサポートをいただき、市内広報誌に掲載。又市内小中学校、ボランティア団体への募集要項配布及び当校ウェブサイトへの掲載。外国籍の児童のいる学校からの個別の協力。

(9) 特徴的な授業風景(2～3回分)

日本在住が一年未満の児童は日本語の指導が主になったが、一緒に生活のマナー、食事の仕方、友達の家に行った時、マナーに通じる標識の意味理解なども体を動かして実際にやってみた。緊急時に助けを求める言葉なども、写真やイラストを見てジェスチャーを取り入れて学んだ。



札幌市幌北小学校 (夏・冬)

倶知安町会場

(10) 目標の達成状況・成果

「親子で学ぼう」は札幌会場のみ開講。来日して間もなく言語面で全く意思疎通が取れない子どもも何か一つとつかかりが見つかれば、大変意欲的になる。例えばトランペットの絵にカタカナを振る学習時に音楽室のありかを指さした子どもを褒めたところ、とても嬉しそうにしていた。新学期が始まった時には何にでも元気に取り組み、変わったとの報告を受けた。情緒面、言語面で発達を促していると確信した。

(11) 改善点について

「親子で学ぼう日本語」では、冬期間は天候なども関係し、こども一人での講座への参加が困難なことも多い。札幌では集住地域がないため、放課後に地域での講座も開講は厳しい。拡散している外国人にまとまって受講してもらえるような場所と時間、移動手段の工夫が必要である。倶知安町では広報活動は昨年と同じようにしたが、短期滞在の外国人をうまく集めることができなかった。外国人の意識調査なども必要なのかもしれない。

6. 日本語教育を行う人材の養成・研修の実施

- (1) 講座名称 あわてないで教えよう2014「札幌会場」「旭川会場」「千歳会場」「倶知安会場」
- (2) 目的・目標 札幌市、千歳市・後志支庁、上川支庁に在住している外国人に、暮らしにかかわる日本語(日本のマナー、サバイバル日本語・防災・通院時の日本語など)を覚えてもらうための教え方の基本をともに学ぶ。
- (3) 対象者 生活者としての外国人に対するボランティア活動を希求する一般市民、町民
- (4) 開催時間数(回数) 44 時間 (全 17 回)
- (5) 使用した教材・リソース カリキュラム案教材例集、当校作成教材 災害時の日本語、マナーの日本語など。「わかる日本語」「やさしい日本語」「地震災害基本語彙100」
- (6) 受講者の総数 86人
出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	86人

(7) 養成・研修の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要	講師又は指導者名	補助者名
1	平成26年 9月6日 (土) 9:30~12:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	21	日本	やさしい日本語・わかる日本語	・「やさしい日本語・わかる日本語」とは？・グループ単位での話し合い(外国人が困るであろうこと。「大型ごみの問題」について)発表後、やさしい日本語への言い換え練習・ホームページからの資料の活用	島 治美	木本 みゆき
2	平成26年 9月13日 (土) 9:30~12:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	18	日本	地震について	・大雨の避難勧告・災害時のやさしい日本語を学ぶ(語彙:余震・給水・救急車・スピーカー・衣類・消火・食糧等)・地震が起きた時、何をするかをグループ単位で話し合い後、発表。言い換え	木本 みゆき	西山 順子
3	平成26年 9月13日 (土) 13:30~16:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	20	日本	やさしい日本語・わかる日本語	・「やさしい日本語」「わかる日本語」とは？・グループ単位での話し合い(「ごみ問題」、外国人にとって難しい言葉とは？・発表後、やさしい日本語への言い換え練習	島 治美	木本 みゆき
4	平成26年 9月20日 (土) 13:30~16:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	18	日本	地震について	・地震の経験について各人が話す・地震の時の外国人のエピソードを聞く・グループ単位での話し合い(地震の語彙:給水、余震、救急車等)発表後、やさしい日本語への言い換え	木本 みゆき	西山 順子
5	平成26年 9月27日 (土) 9:30~12:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	17	日本	土砂災害 車を運転中に 地震に遭った 時	・避難勧告についての考えを聞く・グループ単位での話し合い(土砂災害の語彙:お知らせ。大雨、防災速報等)発表後、言い換え練習・車を運転中地震があった際の行動(グループ話し合い)後、言い換え練習	島 治美	林 真知子
6	平成26年 10月4日 (土) 9:30~12:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	14	日本	生活のマナー (クラス内体験を含む)	・グループ単位での話し合い(「あわてないで」をやさしい日本語に変える・生活のマナー(玄関で、客間で、帰るとき、お土産)場面でのグループ発表	木本 みゆき	林 真知子
7	平成26年 10月4日 (土) 13:30~16:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	14	日本	土砂災害 車を運転中に 地震に遭った 時	・「土砂災害」について・・・「防災速報」を見てポイント言葉選び・・・グループ(災害時の言葉の言い換え)・運転中の地震時の各人の行動からポイントとなる注意点をやさしい日本語に言い換え	島 治美	林 真知子
8	平成26年 10月11日 (土) 13:30~16:30	3時間	札幌国際プラザ 会議室	14	日本	生活のマナー (クラス内体験を含む)	・マナー違反と思った体験・グループ単位での話し合い(「マナーの意味」外国人のマナー違反の例を考える・マナー違反の場面を提示し、外国人への教え方を考える	島 治美	外山 静枝

9	平成26年 10月2日 (木) 18:00~ 20:00	2時間	千歳市立信濃小 学校	21	日本	やさしい日本 語、言い換え	・やさしい日本語とは？・グループ単位 での話し合い(外国人が困っているこ と、「ごみ」問題に関して)発表後、やさ しい日本語への言い換え練習	島 治美	木本 みゆき
10	平成26年 10月16日 (木) 18:00~ 20:00	2時間	千歳市立信濃小 学校	18	日本	減災のため のやさしい日 本語、生活の マナー	・「避難指示」をやさしい日本語に言い 換えNHKのニュースから・外国人のマ ナー違反について考える・グループ単 位での話し合い(「日本人から見た外 国人のマナー違反について」考える)	木本 みゆき	外山 静枝
11	平成25年 10月30日 (木) 18:00~ 20:00	2時間	千歳市立信濃小 学校	13	日本	災害時の日 本語、外国籍 の児童と関 わって	・グループ単位で(語彙:余震・給水 等)の言い換え・短文の言い換え・外国 人児童の実態を個別に具体例を挙げて 話す・使用教材・出席者からの質問 に答える	木本 みゆき	西山 順子
12	平成26年 10月18日 (土) 13:10~ 15:10	2時間	俱知安町サンス ポーツランドく ちゃん	4	日本	やさしい日本 語、言い換え	・やさしい日本語とは？・「やさしい日本 語」(愛知県手引きより)・短い文でのコ ミュニケーションの取り方	島 治美	木本 みゆき
13	平成26年 10月25日 (土) 13:15~ 15:15	2時間	俱知安町サンス ポーツランドく ちゃん	4	日本	病院と怪我	・「やさしい日本語」(弘前大)の紹介 (「避難指示」をやさしい日本語に)・病 気・怪我の際、困ることを出してもらい、 難しい言葉をやさしい日本語に言い変 え・ 問診票について	木本 みゆき	
14	平成26年 11月1日 (土) 12:45~ 14:45	2時間	俱知安町中小企 業センター	3	日本	ゴミ問題、生 活のマナー、 動詞の形	・動詞のグループ分け・「ごみ問題」(チ ラン、カリキュラム案を活用)・「資源ご み」をやさしい日本語に・「マナー」に関 して(外国人のマナー違反、訪問時の マナーで教えた方がよいことを出し、言 い換え)	木本 みゆき	
15	平成26年 11月8日 (土) 12:45~ 14:45	2時間	俱知安町中小企 業センター	3	日本	緊急時の日 本語(地震、 なだれ、洪水 など)	・「防災ガイドブック」(京都府国際セン ター)より、水害時の対応を皆で話す・ 東京日本語ボランティアネットワーク プリントから・動詞の形(「て形」)	島 治美	
16	平成26年 11月29日 (土) 13:00~ 16:00	3時間	旭川市国際交流 センター	5	日本	やさしい日本 語、言い換え	・やさしい日本語とは？・災害の日本語 (語彙・文)をやさしい日本語に言い換 え	島 治美	
17	平成26年 12月6日 (土) 13:00~ 16:00	3時間	旭川市国際交流 センター	5	日本	ゴミ問題、生 活のマナー、 動詞の形	・「文化庁の教材例集」から・病院の言 葉(受診時の言葉)・ごみの出し方を外 国人に教える・請求書・不在通知のこ と・動詞の形(「て形」の文型)	木本 みゆき	

(8) 受講者の募集方法

札幌市、千歳市、旭川市、俱知安町などのサポートで、ホームページ、広報誌への掲載、もしくはチラシ折り込み。道内各市町村への募集要項配布・公共施設にても掲示配布。当校ウェブサイト掲載。道内日本語ボランティアグループにも配布

(9) 特徴的な授業風景(2~3回分)

各会場2~4回という短い講座だったが、とても熱心に受講。日本のマナーや災害時の言葉などを外国人の視点でどう捉えよう指導するか、日本語の使い方を主に学んだ。



札幌会場



千歳会場

俱知安会場

(10) 目標の達成状況・成果

各会場において、どのように外国人に日本語で対応すればいいか、具体的に一つ一つの場面において言葉を取り上げ、言い換えを練習していった。又文章レベルでの言い換えも毎回行い、やさしい日本語に対する意識が改めて喚起された。日本語支援のボランティアグループを立ち上げる寸前まで活動が進んだ地域もあった。

講座評価についてアンケート回答より

・ 講座の日程などについて半数以上の回答は「少ない」で残りの回答数は「ちょうどよい」である。

・ 講座内容:

○「日本語の基礎について」 構文、丁寧度、動詞の形など ○ やさしい日本語・言え換え

○ 病気の時の日本語 ○「緊急時の対処の仕方を考える」 ・地震 ・豪雨 ・土砂災害

○ こどもの日本語指導について

○ 訪問時のマナー、その他日本の生活のマナー

ほぼ全員から上記項目について満足と回答が得られた。

・ 本講座の参加者のうち数名が地域の日本語教室に参加するようになった。

・ 今回の講座で日本語教育に興味を持ったので、今後も同様の講座があれば参加したいとほぼ全員が回答した。

(11) 改善点について

講座の中で外国人と実際に関わりたいという受講生もいるのだが、単に交流のみを望んでいたりと、外国人をゲストに招いた場合、わからないこともすべて聞き流し、わかった反応をしてしまうこともあるため、限られた時間での講座に外国人をゲストに招いての指導は難しく今回はできなかった。代わりに日本語教室への養成講座の参加者の見学を奨励したが、参加者はとても少なかった。どのように現場に繋げていけるように対応するか検討が必要である。

7. 日本語教育のための学習教材の作成

(1) 教材名称 「インタビューをして乗り物、訪問、温泉のマナーを学ぼう」「お弁当を作ろう 英語・中国語版」

(2) 対象

日本語ボランティア、外国人生活者。対象たる外国人の日本語能力は中級前半レベルを対象とする。母語は限定しない。

(3) 目的・目標

訪問時にどのような会話をしたら失礼ではないのかわからないという外国人も多い。公共の乗り物や温泉入浴時ではマナー違反をすると周りに不快感を抱かせる。日本人へのインタビューを通して日本のマナーと日本語を同時に学べるよう作成した。又「お弁当を作ろう」の英語版、中国語版も作成。日本語版での理解が難しい初級者が理解しやすくした。

(4) 構成・総ページ数 「乗り物、訪問、温泉のマナーを学ぼう」五部形式 全26ページ

(5) 教材作成会議の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成26年 5月24日 (土) 13:00~ 16:00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	今年度のテーマの検討	・今年度の日本語教育のための テーマに関して内容提案と構成 検討 (機能的なものマナーとの2種 にするか、4項目にわけてする か)
2	平成26年 6月5日 (木) 9:00~ 12:00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	今年度の教材内容の確認	・今年度の教材内容についての 確認 ・マナーを4課にわけ ・昨年度の「お弁当を作ろう」の 対訳版を作成する
3	平成26年 6月25日 (水) 15:00~ 18:00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課の経過報告と検討	・プロジェクトワークに関して(各 課で取り上げ方は自由とする) ・「訪問時のマナー」(対象者決 め、トピックの内容決め、時間軸 で考えるか検討)
4	平成26年 9月5日 (金) 9:30~ 12:30	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課の経過報告と検討	・「乗り物のマナーとルール」(プ ロジェクトワークの検討、マーク の掲載に関して) ・「温泉のマナー」(ガイドブック 等の活用、温泉の種類)
5	平成26年 10月23日 (木)12: 00~15: 00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課の経過報告と検討	・「乗り物のマナーとルール」(具 体的な内容説明と検討) ・「温泉のマナー」(具体的な内 容説明と検討)
6	平成26年 11月20日 (木)10: 00~13: 00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課の経過報告と検討	・「温泉のマナー」(イラストの依 頼。プロジェクトワークの形式に 関して) ・「訪問時のマナー」(主に会話 の部分を検討)
7	平成26年 12月11日 (木)12: 00~15: 00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課の経過報告と検討 対訳版教材の検討	・「マナー全般」の検討 ・「訪問のマナー」(会話と訪問と の構成に関して) ・「お弁当を作ろう」の対訳版の 対訳箇所の検討

8	平成27年 1月8日 (木)14: 00~17: 00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課の経過報告と検討	「訪問のマナー」(会話の部分の 構成、情報部分の内容検討)
9	平成27年 1月22日 (木)12: 00~15: 00	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課のまとめと全体構成検討	・「マナー全般」に関して(マナー に対する概念) ・プロジェクトワーク(インタ ビューの聞き方)と振り返りにつ いて検討
10	平成27年 2月12日 (木)12: 30~15: 30	3時間	SIL札幌日本語 学校	島治美、木本みゆき、外 山静江、西山順子、林真 知子	各課のまとめ 全体的総括	・全体的構成を検討(各課の提 出順番) ・表記の部分とイラストの検討 (文字サイズ、文字の種類、イラ スト配置等)

(6) 使い方

各課では周りの人、町の人たちにインタビューをし、日本人の考え方をまとめる作業をする。このプロジェクトワークで日本語の使い方を事前に学ぶ。事後には各自のまとめを踏まえ、振り返りを行う。

(7) 具体的な活用例

・公共の乗り物、温泉で表示を探し、理解する。町の人へのインタビューを通して日本語とマナーを理解する。「訪問」ではどのような会話が好まれるのか、失礼ではないのかを日本語の使い方を通して学ぶ。

(8) 成果物の添付 Word ファイル

8. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

外国人生活者がより早く地域に溶け込み、快適に生活ができ、地域住民としてごく自然に暮らせるような手助けを日本語教育を通して行う。日本語力をつけ、日本社会・日本人の考え方などを理解し、多文化共生社会の実現に近づく。

(2) 目標の達成状況・事業の成果

防災・日本のマナー・および地域活動参加時の日本語を中心に三事業を展開した。
「日本語教室の設置・運営」では来日したばかりの児童には日本人ボランティアも参加し、日本語初歩と日本のマナーや生活上での身の守り方、その時使用する日本語の基礎が学べた。成人にはサバイバル及び防災の日本語を指導し、各自より日本の文化に理解が深まり、自信を持てるようになったという声が聞かれた。又、ボランティアや自治体の協力が今年も得られ、外国人、当該事業実施団体を含む四者相互のつながりも深まり成果が表れていると思われる。

札幌国際プラザに共催、又、俱知安町、千歳市の強力なサポートもいただいたため、年々活動がスムーズになってきている。養成講座の各会場では、具体的な外国人への関わり方がイメージ出来、講座終了後にはボランティアとして支援に加わった人もいた。ただ、具体的な活動グループが札幌・旭川以外ではなかなかできていないようで、外国人が散在している北海道の課題だと思われる。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

全くの日本語初心者には、カリキュラム案の教材例集の写真などを使用して買い物の日本語を教えた。初級後半者には銀行、病院での対応を活用。

人材養成講座ではカリキュラム案教材例集を参考にし相互で外国人役も含めロールプレイを実施した。地域の外国人の状況把握、学習者のニーズについては講座開始前に指導者、ボランティアと情報共有がなされており、講座実施後にも内容、検討課題を記録し関係者間で共有。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

当取組も札幌近郊では認知され、自治体、公共団体のサポートがしっかりと得られるようになった。講座にも運営委員を務めていただいた方々にオブザーバーとして見学をしてもらい、又事業の後には一緒にフィードバック、もしくは次回へつなげるための問題点などを報告してもらった。今後はカリキュラム案などの活用方法についても地域に合わせたやり方を一緒に検討していくなどしたい。

(5) 改善点、今後の課題について

財政的に厳しい北海道では、外国人支援について地域での全体的なサポートとなるような資金面の補助などはあまり見られない。資金面の補助が難しいのであれば人材育成等の他のサポートが受けられるよう各関係団体が協力して働きかけていく必要があるのではないか。

アンケートご協力のお願ひ (札幌会場) まとめ 全27解答

2014 年 11 月 10 日

平成 26 年度文化庁委託事業 日本語ボランティア養成講座「あわてないで教えよう 2014 (午前・午後クラス)」を受講いただきありがとうございました。このアンケートは、今回の講座に対するご感想をいただき、今後の講座をより充実した企画にするために実施するものです。匿名のアンケートとなっておりますので、率直なご意見ご感想をお聞かせください。

A. 講座の日程などについて

当てはまる項目1つに○をお付けください。

- ① 実施回数(全4回) ・ 多い ・ ちょうどよい 18(13、5) 67% ・ 少ない 9(3、6) 33%
- ② 実施曜日(土曜日) ・ 良い 25(15、10) ・ 日曜日が良い ・ 平日が良い
- ③ 今後希望する時間帯 ・ 午前 ・ 午後 ・ 夜間 ・ どちらでも良い
- ④ 開催場所(札幌国際プラザ会議室) ・ 満足 ・ やや満足 ・ やや不満 ・ 不満

①について「ちょうどよい」評価 67%、「少ない」 33%； ②、③、④ について土曜日の午前・午後と会場―> 満足

B. 講座の形式について

ワークショップ形式の講座についてご感想をお聞かせください。

・満足 189・9 ・やや満足 86・2 ・やや不満 1 ・不満

満足 67% グループになっていろいろな意見を聞いてよかった；楽しかった
1名―>応募の「初級・中級」の意味は。

C. 講座内容について

以下の項目で有意義に思われたテーマに○をお付けください。(複数回答可)

- 「日本語の基礎について」 構文、丁寧度など 159・6 ○ 訪問時のマナー(発表を含む) 117・4
- やさしい日本語 1910・9
- 「緊急時の対処の仕方を考える」 ・地震 ・豪雨 ・土砂災害 2111・10

その他

裏面もあります

D. その他

① この講座を何でお知りになりましたか。

- ・チラシ 43・1 (・市内公共施設 ・ボランティア グループの紹介 ・その他)
- ・広報さっぽろ、プラザだより 1910・9
- ・札幌国際プラザ Web サイト 55・
- ・SIL 札幌日本語学校 Web サイト
- ・ロコミ (よろしければ具体的にお書きください)
- ・その他 (所属団体への案内パンフレット 1)

募集方法についてご意見がありましたらお書き下さい。

Web サイトから応募できるようにしてほしいです 1

② 今後も、文化庁日本語教育事業の講座に参加を希望されますか。 ・ はい 2514・11 93% ・ いいえ
参加を希望しない理由

()

希望される場合、どのような内容の講座を希望されますか。又希望される外部講師の講演内容がございましたら、お書きください。

やさしい日本語・日本語ボランティアをする時に気をつけること

海外の方も参加する講座

韓国語講座

異文化コミュニケーション

③ その他、ご意見・ご希望がございましたら、お聞かせください。

今後 ボランティアとして参加できたらと思っています。

やさしい日本語について大変参考になりました。ほかの参加者と交流ができました。

どうもありがとうございました。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

日本語で温泉・乗り物のマナーを学ぼう

— Let's study Japanese manners in Japanese —

The main topic :

Manners and rules at Onsen, Subways, and Escalators



Capacity : About 15
(first come, first served)

Fee : Free
(except charge for copied materials and
optional volunteer insurance subscription)

Place :
SIL Sapporo Nihongo Gakko
(Chuo-ku, Minami 2 Nishi 18-291)

Who should attend : Foregin Residents in Sapporo City and near districts
(Level : more than elementary except zero starters)

Period :

2015 February 27 (Fri),
March 6(Fri)
10:00~12:00 (2 times)...

Application :

Email to info@silnihongo.com

with the info

- ①name ②address ③job status
- ④residing years in Japan
- ⑤Japanese language studying years
- ⑥your supposed Japanese level-
Elementary, Intermediate, Advanced

Deadline : February 23 (Mon)

Organizer : SIL Sapporo Nihongo Gakko

Co-organizer : Sapporo International Communication Plaza Foundation

Supporters : Sapporo City, Sapporo Board of Education, Asahikawa City, Kutchan Town
Hokkai-Gakuen University, Hokkaido Bunkyo University, Global Human Innovation Association

Application Contact : SIL Sapporo Nihongo Gakko

Tel・Fax 011-614-1101 E-mail: info@silnihongo.com

Mobile (Shima) 080-3237-1101 / Mobile (Miyahata) 090-1381-3508

〒060-0062 1F, Bell Idai Mae 291, Minami 2, Nishi 18, Chuo-ku, Sapporo-shi

日本語で温泉・乗り物のマナーを学ぼう

— Let's study Japanese manners in Japanese —

【主な内容】 温泉、地下鉄・エスカレーターでのマナーやルール



定 員： 15 人程度（先着順）

受講料： 無 料

*教材・コピー代別途

*ボランティア保険に任意加入

会 場： SIL 札幌日本語学校

(札幌市中央区南 2 条西 18 丁目 291 ベル医大前 1F)

受講対象者： 札幌市内・道内の外国人生活者

(レベル: 初級以上 日本語学習歴のない場合は不可)

一日 時

平成 27 年 2 月 27 日 (金)

3 月 6 日 (金)

10:00~12:00 (2 回)

— 申込先 —

SIL 札幌日本語学校

info@silnihongo.com

以下を記載したメールでご応募ください。

①氏名 ②住所 ③職業

④滞日年数

⑤日本語学習歴

⑥日本語レベル (自己申告)

— 初級、中級、上級

— 締 切 —

2 月 23 日 (月)

主 催： SIL 札幌日本語学校

共 催： (公財) 札幌国際プラザ

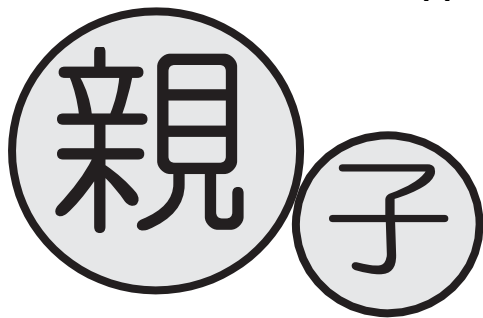
後 援： 札幌市、札幌市教育委員会、旭川市、倶知安町、北海学園大学、北海道文教大学
NPO グローバルヒューマンイノベーション協会

申し込み・問い合わせ先： SIL 札幌日本語学校

Tel・Fax 011-614-1101 E-mail info@silnihongo.com

島 (じま) 080-3237-1101 / 宮畑 (みやはた) 090-1381-3508

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 18 丁目 291, ベル医大前 1F



で学ぼう日本語（生活の日本語）

“Let's study Japanese together — Children Class and Parents Class”

Japanese classes for foreign children and their parents

In the children's class, Japanese Language will be taught for better understanding manners and daily Japanese. In the parents' class, the main topic will be Japanese language used in the emergency events (i.e. visiting hospital), an explanation in Japanese on what to do during earthquakes or other natural disasters.



Capacity About 10 pairs

Fee Free

*(except charge for copied materials and optional volunteer insurance subscription)

Place Kohoku Elementary School
Kita-ku, Kita 19 Nishi 3

Who should attend:

Parents and children residing in Sapporo City and Hokkaido
(Children: 5 years old to high school students)

Period

2014 December 26 (Fri),
2015 January 6(Tue), 7(Wed),
8(Thu)

9:30~11:30 (4 times)



Organizer: SIL Sapporo Nihongo Gakko

Co-organizer: Sapporo International Communication Plaza Foundation

Supporters: Sapporo City, Sapporo Board of Education, Asahikawa City, Kutchan Town, Hokkai-Gakuen University, Hokkaido Bunkyo University

Application Contact: SIL Sapporo Nihongo Gakko **Tel・Fax** 011-614-1101 **E-mail:** info@silnihongo.com

Mobile (Shima) 080-3237-1101 / Mobile (Miyahata) 090-1381-3508

060-0062 1F, Bell Idai Mae 291, Minami 2 Nishi 18, Chuo-ku, Sapporo-shi

親子で学ぼう日本語（生活の日本語）

外国人の子どもたちと、そのご父兄のための日本語指導

子どもさんとは毎日の日本語や日本のマナーを、お父さんお母さんのクラスでは病気の時や地震などの時に使う日本語を勉強します。



定 員：親子10組程度

受講料：無 料

*教材コピー代別途。

*ボランティア保険に任意加入。

会 場：札幌市立幌北小学校
(北区北 19 条西 3 丁目)

受講対象者

札幌市内・道内在住の
日本語学習を希望する親子
*子ども・・・5 歳～高校生

期 間

平成 26 年 12 月 26 日(金)
平成 27 年 1 月 6 日(火),7 日(水)
1 月 8 日(木)

9:30~11:30 (全 4 回)



主催：SIL 札幌日本語学校 共催：(公財) 札幌国際プラザ

後援：札幌市・札幌市教育委員会・旭川市・倶知安町・北海学園大学・北海道文教大学

✉ 申し込み・問い合わせ先

SIL S I L 札幌日本語学校

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 18 丁目 291、ベル医大前

1FTEL/FAX：011-614-1101

島(しま) 080-3237-1101

宮畑(みやはた) 090-1381-3508

e-mail : info@silnihongo.com

2014 Japanese Language Education Program for "Foreigners as Residents in Japan"

supported by Agency for Cultural Affairs, MEXT

「Let's study Japanese — Basic and daily Japanese, useful Japanese at disaster situations and hospital visits」

Japanese Language will be taught at beginner and elementary levels and we will also help with understanding better Japanese manners and daily Japanese. At the same time, Japanese language used in disaster situations and the emergency events (i.e. visiting hospital) will be taught and an explanation in Japanese on what to do during earthquakes or other natural disasters will be given.

Who should attend: Foreign national residents in Kutchan Town and Hokkaido
and who want to learn Japanese (high school students and over)

Period: October 18, 25; November 1, 8, 15, 22 **Time:** 10:00~12:00 am (6 times)

Place: Kutchan: San Sports Land Kutchan (Kutchan town, Kabayama 41-5)

Class Fee: Free (except charge for copied materials and optional volunteer insurance subscription)

Capacity: About 15

Organized: SIL Sapporo Nihongo Gakko, (Co-organizer) Sapporo International Communication Plaza Foundation

Supporters: Sapporo City, Sapporo Board of Education, Asahikawa City, Kutchan Town, Hokkai-Gakuen University, Hokkaido Bunkyo University, NPO Global Human Innovation



★Application Contact:

SIL Sapporo Nihongo Gakko

Tel•Fax 011-614-1101

Mobile (Shima) 080-3237-1101

E-mail: info@silnihongo.com

<Mailing Address> 060-0062 1F, Bell Idai Mae 291, Minami 2 Nishi 18, Chuo-ku, Sapporo-shi

Application Form

(「2014 Let's study Japanese — Basic and daily Japanese,
useful Japanese at disaster situations and hospital visits」)

Name: _____

(Date of Birth: _____) (Male • Female)

Address: _____

Citizenship: _____

Date of Arrival: _____

Place of Employment: _____

or

School Name and Grade: _____

Contact: Tel: _____

Mobile: _____

Fax: _____

E-mail: _____

(Please, fill in all fields as they are needed in order to make a contact)

Japanese language learning history, if any:

Year/s _____ months

(•Volunteer Class •Self study •Hiragana •Katakana •Kanji)

Textbook title (if used):

Other(_____)

親子で学ぼう日本語（生活の日本語）

“Let's study Japanese together — Children Class and Parents Class”

Japanese classes for foreign children and their parents

In the children's class, Japanese Language will be taught for better understanding manners and daily Japanese. In the parents' class, the main topic will be Japanese language used in the emergency events (i.e. visiting hospital), an explanation in Japanese on what to do during earthquakes or other natural disasters.



Capacity

About 10 pairs

Fee

Free

*(except charge for copied materials and optional volunteer insurance subscription)

Place

Elementary schools and Citizen centers near elementary schools

Who should attend:

Parents and children residing in Sapporo City and Hokkaido (Children: 5 years old to high school students)

Period

2014 August 7(Thu), 8(Fri),
12(Tue), 13(Wed), 14(Thu)

9:30~11:30 (5 times)



Organizer: SIL Sapporo Nihongo Gakko

Co-organizer: Sapporo International Communication Plaza Foundation

Supporters: Sapporo City, Sapporo Board of Education, Asahikawa City, Kutchan Town, Hokkai-Gakuen University, Hokkaido Bunkyo University

Application Contact: SIL Sapporo Nihongo Gakko Tel・Fax 011-614-1101 E-mail: info@silnihongo.com

Mobile (Shima) 080-3237-1101 / Mobile (Miyahata) 090-1381-3508

060-0062 1F, Bell Idai Mae 291, Minami 2 Nishi 18, Chuo-ku, Sapporo-shi

親子で学ぼう日本語（生活の日本語）

外国人の子どもたちと、そのご父兄のための日本語指導

子どもさんとは毎日の日本語や日本のマナーを、お父さんお母さんのクラスでは病気の時や地震などの時に使う日本語を勉強します。



定員
受講料

親子 10 組程度
無 料

*教材コピー代別途。

*ボランティア保険に任意加入

会 場 通学小学校近辺・まちづくりセンター等

受講対象者

札幌市内・道内在住の
日本語学習を希望する親子
*子ども・・・5 歳～高校生

期 間

平成 26 年 8 月 7 日(木)・8 日(金)
12 日(火)・13 日(水)
14 日(木)
9:30~11:30 (全 5 回)



主催：SIL 札幌日本語学校 共催：（公財）札幌国際プラザ

後援：札幌市・札幌市教育委員会・旭川市・倶知安町・北海学園大学・北海道文教大学

✉ 申し込み・問い合わせ先

SIL S I L 札幌日本語学校

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 18 丁目 291、ベル医大前 1F

TEL/FAX：011-614-1101

島（しま）080-3237-1101

宮畑（みやはた）090-1381-3508

e-mail：info@silnihongo.com

もうしこみしょ

「2014年 親子で学ぼう日本語（生活の日本語）」

【親】

名前：
(昭和・平成 年 月 日生 男・女)

国籍：

来日年月： 年 月

勤務先：

住所：

TEL： 携帯電話：

FAX： e-mail：

*連絡時に使用しますので、もれなくご記入ください。

【子】

名前：
(昭和・平成 年 月 日生 男・女)

国籍：

来日年月： 年 月

学校名・学年：

住所：

○日本語の勉強はどのくらいしましたか？

【親】・・・ 年から (ボランティアクラス ・ 一人で)
その他

【子】・・・ 年から (ひらがな ・ カタカナ ・ 漢字)
その他

日本語ボランティア養成講座「あわてないで教えよう 2014」受講申込書

日本語ボランティア養成講座 あわてないで 教えよう 2014

地域に在住している外国人が快適に暮らせるよう
日本語ボランティアとしてお手伝いをしましょう！
日本語ボランティア初級及び中級クラスにて基本
的な日本語の使い方・教え方を学びます。



一 倶知安会場 一

平成 26 年 10 月 18・25 日
11 月 1・8 日
(土曜日 13:00~14:30)

会 場：サンスポーツランドくっちゃん
(倶知安町字樺山 41 番地 5)

一 旭川会場 一

平成 26 年 11 月 29 日
12 月 6 日
(土曜日 13:30~15:30)

会 場：旭川市国際交流センター
(旭川市 1 条通 8 丁目フィール旭川 7 階)

一 千歳会場 一

平成 26 年 10 月 2 日
16 日
30 日
(木曜日 18:00~20:00)

会 場：市内小学校予定



受講対象者：道内在住の日本語ボランティア希望者

定 員：各会場 15 名程度
(応募は郵送もしくはファックスにて)
受 講 料：無 料

主催：SIL 札幌日本語学校 共催：(公財)札幌国際プラザ・千歳市教育委員会

後援：札幌市・札幌市教育委員会・旭川市・倶知安町・北海学園大学・北海道文教大学・NPO グローバルヒューマンインノベーション協会

✉ 申し込み・問い合わせ先

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 18 丁目 291 ベル医大前 1F

SIL S I L 札幌日本語学校 (担当：島・佐々木)

TEL/FAX：011-614-1101

TEL：080-3237-1101 (島) 090-2055-7606 (外山)

e-mail：info@silnihongo.com

氏 名	(男・女)
生年月日	年 月 日 (歳)
住 所	〒 -
T E L	
F A X	
メールアドレス	

一日本語ボランティア歴がある方はご記入ください一

所属先： なし ・ あり (名称：)

420 時間養成講座修了年 (平成 年)

日本語教育能力検定試験合格年 (平成 年)

経験年数 ()

経験回数 ()

主なボランティア活動

日本語指導 ・ 生活指導

その他 ()

対象者の出身国

中国 ・ ロシア ・ 欧米

その他 ()

⚠ 上記にご記入後、郵送もしくは FAX にてお申し込みください。なお、ご記入いただいた
個人情報に関しては今回の講座のみに利用いたします。

日本語ボランティア養成講座

あわてないで 教えよう 2014

地域に在住している外国人が快適に暮らせるよう
日本語ボランティアとしてお手伝いをしましょう！
日本語ボランティア初級及び中級クラスにて基本
的な日本語の使い方・教え方を学びます。

一 倶知安会場 一

日程：平成 26 年 10 月 18・25 日、11 月 1・8 日
(土曜日 13:00～14:30)

会場：サンスポーツランドくっちゃん (倶知安町字樺山 41 番地 5)



外国人のための日本語教室も開講します！

受講対象者：道内在住の日本語ボランティア希望者
定員：15 名程度
(応募は郵送もしくはファックスにて)
受講料：無 料

平成 26 年 10 月 18・25 日
11 月 1・8 日
11 月 15・22 日
(土曜日 10:00～12:00)
会場：サンスポーツランドくっちゃん

主催：SIL 札幌日本語学校 **後援**：倶知安町

共催：(公財)札幌国際プラザ

後援：札幌市・札幌市教育委員会・旭川市・北海学園大学・北海道文教大学・NPO グローバルヒューマンイノベーション協会

✉ **申し込み・問い合わせ先**

〒060-0062 札幌市中央区南 2 条西 18 丁目 291 ベル医大前 1F

SIL S I L 札幌日本語学校 (担当：島・佐々木)

TEL/FAX：011-614-1101

TEL：080-3237-1101 (島) 090-2055-7606 (外山)

e-mail：info@silnihongo.com

氏 名	(男・女)
生年月日	年 月 日 (歳)
住 所	〒 -
T E L	
F A X	
メールアドレス	

一日本語ボランティア歴がある方はご記入ください一

所属先： なし ・ あり (名称：)

420 時間養成講座修了年 (平成 年)

日本語教育能力検定試験合格年 (平成 年)

経験年数 ()

経験回数 ()

主なボランティア活動

日本語指導 ・ 生活指導

その他 ()

対象者の出身国

中国 ・ ロシア ・ 欧米

その他 ()

⚠ 上記にご記入後、郵送もしくは FAX にてお申し込みください。なお、ご記入いただいた
個人情報に関しては今回の講座のみに利用いたします。